



ウィルトニー

常緑／低木／木本植物／園芸品種



科名 ヒノキ科ビャクシン属 (APGⅢ)

特記 生長：普通

生育旺盛丈夫な品種で、枝葉を密に伸ばし放射状に地面を這うようにカバーしてくる。匍匐（ほふく）するコニファーの代表的品種で、高低差があると下垂してくる。葉の色は、春から秋は美しい青緑色、冬には紫色を帯びてくる。バーバーバーと同じアメリカハイネズの仲間。



葉



枝先に花をつける



針葉が混在する



匍匐(ほふく)する枝

Memo

アメリカで作出されたコニファー。樹名は種苗家のウィルトンにより商品化されたことに因む。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期													
果 実													
紅 葉													
施 肥													
剪 定													

好みの環境			
日当り	陽	○ ○	陰
土 壤	乾	○ ○	湿
寒 さ	強	○	弱
暑 さ	強	○	弱
潮 風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント

日当たりと水はけのよい場所を好む。匍匐（ほふく）性があり、放任しても自然にこんもりとまとまってくる。刈り込む場合は、芽吹き前や生長期がお薦め。直に新葉を伸ばし切り口が目立たなくなる。

剪 定

匍匐(ほふく)性のコニファーは、放射状に伸びた枝を切り詰めると、側枝をよく伸ばしこんもりとした樹形になる。生育旺盛な場合は内部が蒸れるので、枝抜きをして風通しを保つとよい。

病虫害

冬期、葉に赤星病（カビの一種）の胞子がつき、春先に橙色のゼリー状になる。ハイビャクシンの被害は軽度だが、ナシ、ボケ、カリン、カイドウなどの新葉へ移動し赤星病を発生させる。